

JP2003069768

Publication Title:

COPY SYSTEM FOR LITERAL WORK, IMAGE FORMING APPARATUS, IMAGE FORMING METHOD AND PROGRAM FOR COMPUTER TO EXECUTE THE METHOD

Abstract:

Abstract of JP2003069768

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a copy system for literal work with which the distribution of a literal work is facilitated while preventing an illegal copy and charging can be performed corresponding to the quantity of the literal work to be utilized. **SOLUTION:** In the copy system for literal work, each of devices 11-13 in a store 1 accesses right holder servers 21-23 by utilizing a copyright read sheet (refer to Fig. 4) and the digitized literal work (digital contents) is downloaded and its printing or the like can be performed.

Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

Courtesy of <http://v3.espacenet.com>

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2003-69768

(P2003-69768A)

(43)公開日 平成15年3月7日 (2003.3.7)

(51)Int.Cl.⁷
H 0 4 N 1/00
B 4 1 J 21/00
29/00
G 0 6 F 3/12

識別記号
1 0 7

F I
H 0 4 N 1/00
B 4 1 J 21/00
G 0 6 F 3/12
17/60

テ-マコ-ド⁸ (参考)
Z 2 C 0 6 1
1 0 7 Z 2 C 0 8 7
Z 5 B 0 2 1
K 5 B 0 7 2
1 4 2 5 C 0 6 2

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 18 頁) 最終頁に続く

(21)出願番号 特願2001-257040(P2001-257040)

(22)出願日 平成13年8月27日 (2001.8.27)

(71)出願人 000006747

株式会社リコー

東京都大田区中馬込1丁目3番6号

(72)発明者 小塚 直樹

東京都大田区中馬込1丁目3番6号 株式
会社リコー内

(74)代理人 100089118

弁理士 酒井 宏明

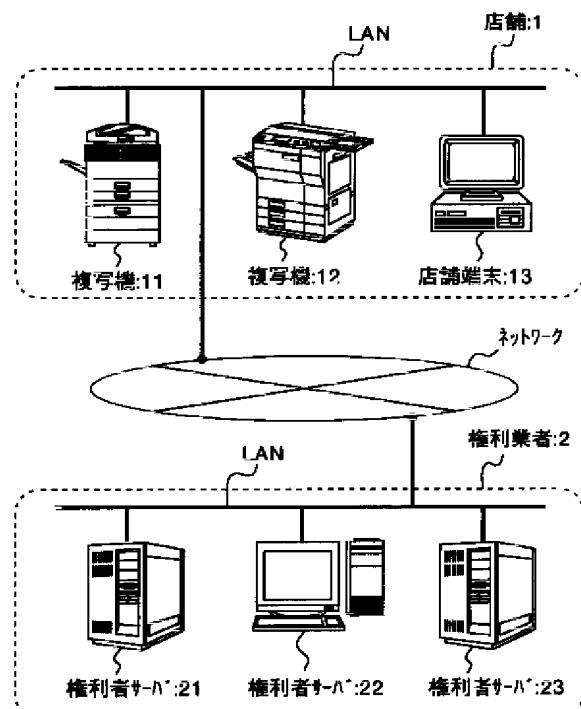
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 著作物の複写システム、画像形成装置、画像形成方法、およびその方法をコンピュータが実行するためのプログラム

(57)【要約】

【課題】 違法コピーを防止しつつ、著作物の配信を容易にして、著作物の利用量に応じて課金を行うことが可能な著作物の複写システムを提供すること。

【解決手段】 著作物の複写システムでは、店舗1内の各装置11～13は、著作権読み取りシート(図4参照)を利用し、権利者サーバ21～23にアクセスして、デジタル化された著作物(デジタルコンテンツ)をダウンロードして印刷等を行う。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークを介して、互いにデータ通信可能に接続された画像形成装置およびサーバとで構築される著作物の複写システムにおいて、
 前記画像形成装置は、
 原稿を読み取り、読み取った原稿が、著作物取り出しシートであるか否かを判断する判断手段と、
 前記判断手段により著作物取り出しシートであると判断された場合に、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択する選択手段と、
 当該著作物取り出しシートに印字されているバーコードから著作物を管理しているサーバを特定するための権利者情報および著作物を識別するための著作物情報を取得するバーコード情報取得手段と、
 前記選択手段で、前記サーバから著作物のダウンロードが必要な操作内容が選択された場合に、ユーザが著作物の使用を許諾するか否かを選択するための許諾画面を表示する許諾画面表示手段と、
 ユーザが前記許諾画面で著作物の使用を許諾した場合に、前記権利者情報で特定されるサーバに、前記選択手段で選択された著作物の著作物情報を送信して、著作物の送信を依頼する依頼手段と、
 前記依頼に応じて、前記権利者情報で特定されるサーバから送信されてくるデジタル化された著作物を印刷する印刷手段と、
 を含み、
 前記サーバは、前記画像形成装置から著作物の送信依頼を受けた場合に、受信した著作物情報に対応するデジタル化された著作物を検索して、前記画像形成装置に送信することを特徴とする著作物の複写システム。

【請求項2】 前記著作物取り出しシートには、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択するための記入欄が印字されており、前記選択手段は、読み取られた著作物取り出しシートの前記記入欄の記入を検出して、著作物および当該著作物に対する操作内容を選択することを特徴とする請求項1に記載の著作物の複写システム。

【請求項3】 前記バーコードには、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択する選択画面を表示するための処理コードが印字されており、前記選択手段は、前記処理コードに基づいて、ユーザに当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択するための選択画面を前記表示手段に表示し、当該選択画面でユーザにより選択される著作物および当該著作物に対する操作内容を選択することを特徴とする請求項1に記載の著作物の複写システム。

【請求項4】 著作物を管理するサーバと、ネットワークを介して、互いにデータ通信可能に接続された画像形

成装置において、

原稿を読み取り、読み取った原稿が、著作物取り出しシートであるか否かを判断する判断手段と、
 前記判断手段により著作物取り出しシートであると判断された場合に、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択する選択手段と、
 当該著作物取り出しシートに印字されているバーコードから著作物を管理しているサーバを特定するための権利者情報と著作物情報を取得するバーコード情報取得手段と、
 前記選択手段で、前記サーバからの著作物のダウンロードが必要な操作内容が選択された場合に、ユーザが著作物の使用を許諾するか否かを選択するための許諾画面を表示する許諾画面表示手段と、
 ユーザが著作物の使用を許諾した場合に、前記権利者情報で特定されるサーバに、前記選択手段で選択された著作物の著作物情報を送信して、著作物の送信を依頼する依頼手段と、
 前記依頼に応じて、前記権利者情報で特定されるサーバから送信されてくるデジタル化された著作物を印刷する印刷手段と、
 を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項5】 原稿を読み取り、読み取った原稿が、著作物取り出しシートであるか否かを判断する工程と、
 前記著作物取り出しシートであると判断された場合に、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択する工程と、
 当該著作物取り出しシートに印字されているバーコードから著作物を管理しているサーバを特定するための権利者情報および著作物を特定するための著作物情報を取得する工程と、
 サーバからの著作物のダウンロードが必要な操作内容が選択された場合に、ユーザが、著作物の使用を許諾するか否かを選択するための許諾画面を表示する工程と、
 ユーザが著作物の使用を許諾した場合に、前記権利者情報で特定されるサーバに、前記選択された著作物の著作物情報を送信して、著作物の送信を依頼する工程と、
 前記依頼に応じて、前記権利者情報で特定されるサーバから送信されてくるデジタル化された著作物を印刷する工程と、
 を含むことを特徴とする画像形成方法。

【請求項6】 コンピュータが実行するためのプログラムにおいて、
 原稿を読み取り、読み取った原稿が、著作物取り出しシートであるか否かを判断する工程と、
 前記著作物取り出しシートであると判断された場合に、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択する工程と、
 当該著作物取り出しシートに印字されているバーコード

から著作物を管理しているサーバを特定するための権利者情報と著作物を識別するための著作物情報を取得する工程と、

サーバからの著作物のダウンロードが必要な操作内容が選択された場合に、ユーザが、著作物の使用を許諾するか否かを選択するための選択画面を表示する工程と、ユーザが著作物の使用を許諾した場合に、前記権利者情報で特定されるサーバに、前記選択された著作物の著作物情報を送信して、著作物の送信を依頼する工程と、前記依頼に応じて、前記権利者情報で特定されるサーバから送信されてくるデジタル化された著作物を受信して印刷する工程と、

をコンピュータが実行するためのプログラム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、著作物の複写システム、画像形成装置、画像形成方法、およびその方法をコンピュータが実行するためのプログラムに関し、より詳細には、画像形成装置で、サーバから配信されるデジタル化された著作物を印刷する著作物の複写システム、画像形成装置、画像形成方法、およびその方法をコンピュータが実行するためのプログラムに関する。

【0002】

【従来の技術】近年、たとえば音楽のデジタル配信や電子書籍の販売に代表されるように、著作物のデジタルコンテンツ化が進んでいる。デジタル化された著作物は、ネットワークを介して送受信が行われており、この著作物の違法コピー防止の要求が高くなっている。他方、著作権者にとっては、著作物をより多くの人に配布し、多くの著作権料を徴収することが重要であり、著作物の利用の把握とその効率的な配布方法に关心が高い。また、利用者は容易に著作物を取得することを希望している。

【0003】従来、複写機やコンピュータと連動したプリンティングシステムのような複写システムにおいては、紙面上の著作物の違法コピーを防止するために、複写の対象となる印刷用紙に著作物であることを認識できる暗号やマークを識別画像として埋め込み、これら識別画像を複写が行われるプロセス内で検出した場合に、複写を禁止するなどの方法が採られていた。

【0004】例えば、違法コピーを防止する技術として、特開2000-165668号公報の画像処理装置が開示されている。同公報の画像処理装置では、ユーザ側の端末装置から画像データが送信され、画像データを出力装置で印刷する際に、送信された画像中に著作権情報が存在するか否かを判断し、この判断結果により印刷の禁止をする。そして、ユーザ側の端末からの暗証番号と画像中に存在する暗証番号とを比較し、両者が一致した場合に画像データの印刷禁止を解除している。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、上記従

来技術では、著作物を配布し配布された著作物のコピー利用量を把握し、さらに著作権料を徴収することは容易ではないという問題がある。

【0006】本発明は、上記に鑑みてなされたものであり、違法コピーを防止しつつ、著作物の配信を容易にして、著作物の利用量に応じて課金を行うことが可能な著作物の複写システム、画像形成装置、画像形成方法、およびその方法をコンピュータが実行するためのプログラムを提供することを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、請求項1にかかる発明は、ネットワークを介して、互いにデータ通信可能に接続された画像形成装置およびサーバとで構築される著作物の複写システムにおいて、前記画像形成装置は、原稿を読み取り、読み取った原稿が、著作物取り出しシートであるか否かを判断する判断手段と、前記判断手段により著作物取り出しシートであると判断された場合に、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択する選択手段と、当該著作物取り出しシートに印字されているバーコードから著作物を管理しているサーバを特定するための権利者情報および著作物を識別するための著作物情報を取得するバーコード情報取得手段と、前記選択手段で、前記サーバから著作物のダウンロードが必要な操作内容が選択された場合に、ユーザが著作物の使用を許諾するか否かを選択するための許諾画面を表示する許諾画面表示手段と、ユーザが前記許諾画面で著作物の使用を許諾した場合に、前記権利者情報で特定されるサーバに、前記選択手段で選択された著作物の著作物情報を送信して、著作物の送信を依頼する依頼手段と、前記依頼に応じて、前記権利者情報で特定されるサーバから送信されてくるデジタル化された著作物を印刷する印刷手段と、を含み、前記サーバは、前記画像形成装置から著作物の送信依頼を受けた場合に、受信した著作物情報に対応するデジタル化された著作物を検索して、前記画像形成装置に送信するものである。

【0008】上記発明によれば、画像形成装置では、判断手段は、原稿を読み取り、読み取った原稿が、著作物取り出しシートであるか否かを判断し、選択手段は、判断手段により著作物取り出しシートであると判断された場合に、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択し、バーコード情報取得手段は、当該著作物取り出しシートに印字されているバーコードから著作物を管理しているサーバを特定するための権利者情報および著作物を識別するための著作物情報を取得し、許諾画面表示手段は、選択手段によりサーバから著作物のダウンロードが必要な操作内容が選択された場合に、ユーザが著作物の使用を許諾するか否かを選択するための許諾画面を表示し、依頼手段は、ユーザが前記許諾画面で著作物の使用を許諾し

た場合に、権利者情報で特定されるサーバに、前記選択手段で選択された著作物の著作物情報を送信して、著作物の送信を依頼し、印刷手段は、依頼に応じて、権利者情報で特定されるサーバから送信されてくるデジタル化された著作物を印刷し、他方、サーバは、画像形成装置から著作物の送信依頼を受けた場合に、受信した著作物情報に対応するデジタル化された著作物を検索して、前記画像形成装置に送信する。

【0009】また、請求項2にかかる発明は、請求項1にかかる発明において、前記著作物取り出しシートには、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択するための記入欄が印字されており、前記選択手段は、読み取られた著作物取り出しシートの前記記入欄の記入を検出して、著作物および当該著作物に対する操作内容を選択するものである。

【0010】上記発明によれば、著作物取り出しシートに、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択するための記入欄を印字しておき、画像形成装置の選択手段は、著作物取り出しシートの記入欄の記入を検出して、著作物および当該著作物に対する操作内容を選択する。

【0011】また、請求項3にかかる発明は、請求項1に記載の発明において、前記バーコードには、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択する選択画面を表示するための処理コードが印字されており、前記選択手段は、前記処理コードに基づいて、ユーザーに当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択するための選択画面を前記表示手段に表示し、当該選択画面でユーザーにより選択される著作物および当該著作物に対する操作内容を選択するものである。

【0012】上記発明によれば、著作物取り出しシートのバーコードに、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択する選択画面を表示するための処理コードを印字しておき、画像形成装置の選択手段は、前記処理コードに基づいて、ユーザーに当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択するための選択画面を前記表示手段に表示し、当該選択画面でユーザーにより選択される著作物および当該著作物に対する操作内容を選択する。

【0013】また、請求項4にかかる発明は、著作物を管理するサーバと、ネットワークを介して、互いにデータ通信可能に接続された画像形成装置において、原稿を読み取り、読み取った原稿が、著作物取り出しシートであるか否かを判断する判断手段と、前記判断手段により著作物取り出しシートであると判断された場合に、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当

該著作物に対する操作内容を選択する選択手段と、当該著作物取り出しシートに印字されているバーコードから著作物を管理しているサーバを特定するための権利者情報と著作物情報を取得するバーコード情報取得手段と、前記選択手段で、前記サーバからの著作物のダウンロードが必要な操作内容が選択された場合に、ユーザーが著作物の使用を許諾するか否かを選択するための許諾画面を表示する許諾画面表示手段と、ユーザーが著作物の使用を許諾した場合に、前記権利者情報で特定されるサーバに、前記選択手段で選択された著作物の著作物情報を送信して、著作物の送信を依頼する依頼手段と、前記依頼に応じて、前記権利者情報で特定されるサーバから送信されてくるデジタル化された著作物を印刷する印刷手段と、を備えたものである。

【0014】上記発明によれば、判断手段は、原稿を読み取り、読み取った原稿が、著作物取り出しシートであるか否かを判断し、選択手段は、判断手段により著作物取り出しシートであると判断された場合に、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択し、バーコード情報取得手段は、当該著作物取り出しシートに印字されているバーコードから著作物を管理しているサーバを特定するための権利者情報および著作物を識別するための著作物情報を取得し、許諾画面表示手段は、選択手段によりサーバから著作物のダウンロードが必要な操作内容が選択された場合に、ユーザーが著作物の使用を許諾するか否かを選択するための許諾画面を表示し、依頼手段は、ユーザーが前記許諾画面で著作物の使用を許諾した場合に、権利者情報で特定されるサーバに、前記選択手段で選択された著作物の著作物情報を送信して、著作物の送信を依頼し、印刷手段は、依頼に応じて、権利者情報で特定されるサーバから送信されてくるデジタル化された著作物を印刷する。

【0015】また、請求項5にかかる発明は、原稿を読み取り、読み取った原稿が、著作物取り出しシートであるか否かを判断する工程と、前記著作物取り出しシートであると判断された場合に、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択する工程と、当該著作物取り出しシートに印字されているバーコードから著作物を管理しているサーバを特定するための権利者情報および著作物を特定するための著作物情報を取得する工程と、サーバからの著作物のダウンロードが必要な操作内容が選択された場合に、ユーザーが、著作物の使用を許諾するか否かを選択するための許諾画面を表示する工程と、ユーザーが著作物の使用を許諾した場合に、前記権利者情報で特定されるサーバに、前記選択された著作物の著作物情報を送信して、著作物の送信を依頼する工程と、前記依頼に応じて、前記権利者情報で特定されるサーバから送信されてくるデジタル化された著作物を印刷する工程と、を含む

ものである。

【0016】上記発明によれば、原稿を読み取り、読み取った原稿が、著作物取り出しシートであるか否かを判断し、著作物取り出しシートであると判断された場合に、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択し、当該著作物取り出しシートに印字されているバーコードから著作物を管理しているサーバを特定するための権利者情報および著作物を特定するための著作物情報を取得し、サーバからの著作物のダウンロードが必要な操作内容が選択された場合に、ユーザが、著作物の使用を許諾するか否かを選択するための許諾画面を表示し、ユーザが著作物の使用を許諾した場合に、権利者情報で特定されるサーバに、選択された著作物の著作物情報を送信して、著作物の送信を依頼し、依頼に応じて、権利者情報で特定されるサーバから送信されてくるデジタル化された著作物を印刷する。

【0017】また、請求項6にかかる発明は、コンピュータが実行するためのプログラムにおいて、原稿を読み取り、読み取った原稿が、著作物取り出しシートであるか否かを判断する工程と、前記著作物取り出しシートであると判断された場合に、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択する工程と、当該著作物取り出しシートに印字されているバーコードから著作物を管理しているサーバを特定するための権利者情報と著作物を識別するための著作物情報を取得する工程と、サーバからの著作物のダウンロードが必要な操作内容が選択された場合に、ユーザが、著作物の使用を許諾するか否かを選択するための選択画面を表示する工程と、ユーザが著作物の使用を許諾した場合に、前記権利者情報で特定されるサーバに、前記選択された著作物の著作物情報を送信して、著作物の送信を依頼する工程と、前記依頼に応じて、前記権利者情報で特定されるサーバから送信されてくるデジタル化された著作物を受信して印刷する工程と、をコンピュータが実行するためのプログラムである。

【0018】上記発明によれば、コンピュータがプログラムを実行することにより、原稿を読み取り、読み取った原稿が、著作物取り出しシートであるか否かを判断する工程と、前記著作物取り出しシートであると判断された場合に、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択する工程と、当該著作物取り出しシートに印字されているバーコードから著作物を管理しているサーバを特定するための権利者情報と著作物を識別するための著作物情報を取得する工程と、サーバからの著作物のダウンロードが必要な操作内容が選択された場合に、ユーザが、著作物の使用を許諾するか否かを選択するための選択画面を表示する工程と、ユーザが著作物の使用を許諾した場合に、前記権利者情報で特定されるサーバに、前記選択された

著作物の著作物情報を送信して、著作物の送信を依頼する工程と、前記依頼に応じて、前記権利者情報で特定されるサーバから送信されてくるデジタル化された著作物を受信して印刷する工程と、を実現する。

【0019】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照して、本発明にかかる著作物の複写システム、画像形成装置、画像形成方法、およびその方法をコンピュータが実行するためのプログラムの好適な実施の形態を、(実施の形態1)、(実施の形態2)、(実施の形態3)を参照して説明する。

【0020】実施の形態1を、[実施の形態1の著作物の複写システム]、[複写機の構成]、[権利者サーバの構成]、[実施の形態1の著作物の複写システムの動作例]の順に詳細に説明する。なお、本発明における画像形成装置とは、少なくとも、スキャナユニットとプリンタユニットを有する装置をいい、本実施の形態では、画像形成装置として複写機を例に挙げて説明する。例えば、パーソナルコンピュータに、スキャナユニットとプリンタユニットを接続したシステムは、本発明の画像形成装置に含まれる。

【0021】[著作物の複写システムの構成]図1は、実施の形態1にかかる著作物の複写システムの構成例を示す図である。同図において、1は、コンビニエンスストアなどの店舗を示しており、この店舗には、複写機11、複写機12、コンピュータの店舗端末13が設けられており、互いに、LANなどの通信手段によって相互利用可能に接続されている。なお、以下、これら店舗におかれる機器群を「店舗機器」と称する。

【0022】2は、著作権を管理する権利業者であり、権利者サーバ21、22、23を備えている。権利者サーバ21、22、23は、著作物認識コード(ID:著作物識別情報)に対応させてデジタル化された著作物を保存している。権利者サーバ21、22、23は、著作権業界単位で管理する場合や複数の著作権(たとえば音楽と書籍)に関する著作物などを集約して設置する場合等がある。店舗1内の各装置11~13と権利者サーバ21~23は、互いに、ネットワークを介してデータ通信可能となっている。

【0023】上記構成の著作物の複写システムでは、店舗1内の各装置11~13は、著作権読み取りシート(図4参照)を利用して、権利者サーバ21~23にアクセスして、デジタル化された著作物(デジタルコンテンツ)をダウンロードして印刷等を行う。以下の説明では、店舗機器として複写機11、12を中心に説明する。

【0024】[複写機の構成]図1の複写機11と複写機12の構成について説明する。図1の複写機11と複写機12は同一のハードウェア構成となっているので、ここでは便宜上、複写機11について説明する。図2

は、図1の複写機11のシステム構成を示すブロック図である。複写機11は、制御部101、スキャナユニット102、DRAM103、操作部105、表示部106、通信制御部107、プリンタユニット108、フロッピー（登録商標）ディスクドライブ109とを備えている。各部はバスを介して互いに接続されており、このバスを介して、コマンドや画像データの転送が行われる。

【0025】スキャナユニット102は、光源を原稿に照射し、その反射光を固体撮像素子（CCD）で画像データに変換し、シエーディング補正やMTF補正等をおこなった後、DRAM103に書き込む。

【0026】制御部101は、電気的に消去・書換可能な記録媒体101c（例えば、Flash-ROM）に格納された各種制御プログラムに従って、複写機の各部を制御するCPU101aと、上述の制御プログラムが格納されている記録媒体101cと、CPU101aのワークエリアとして使用されるRAM101bを備えている。記録媒体101cに格納されている制御プログラムは、通信回線を介して配信可能である。

【0027】また、制御部101は、例えば、複写モードを実行する上で、プリンタユニット108で画像形成するために、紙搬送処理、電子写真プロセス処理、異常状態や給紙カセット状態（紙の有無など）等の機内監視、およびスキャナユニット102で画像を読み取るためにスキャナ動作や光源のON/OFF等を制御する。また、制御部101は、スキャナユニット102で読み取られてDRAM103に格納された原稿画像が著作物取り出しシート（図4参照）であるか否かを判断して、著作物取り出しシートでない場合には、通常の複写モードを実行する一方、著作物取り出しシートである場合には、特異動作モード（図6参照）を実行する。

【0028】制御部101は、特異動作モードでは、著作物取り出しシートに記入された選択内容（著作物およびその操作内容）を検出し、著作権に抵触する操作内容（著作物のダウンロードが必要な操作内容）が選択された場合には、使用者に許諾を得るための許諾画面を表示し、使用者の許諾が得られた場合には、著作物取り出しシートのバーコードから権利元のサーバのURI（権利者情報）や著作物識別コード（ID：著作物情報）を取得し、権利者情報で特定される権利者サーバに、利用者の情報と選択された著作物の著作物認識コードを送信し、権利者サーバから著作物識別コード（ID：著作物情報）に対応するデジタル化された著作物（デジタルコンテンツ）をダウンロードして印刷等を行う。

【0029】DRAM103は、スキャナユニット102で読み取られた画像データや、通信制御部107を介して受信したデータを一時的に格納する。操作部105は、ユーザが複写機に動作指示を与えるための各種ボタンを供えている。表示部106は、必要な情報や画像データを表示する。

プリンタユニット108は、レーザー光学系やプリンタエンジンを備え、画像データを電子写真方式で記録紙に印刷する。通信制御部107は、外部とのデータ通信を制御する。

【0030】【権利者サーバの構成】権利者サーバ21、22、23は、同一のハードウェア構成となっているので、ここでは便宜上、権利者サーバ21について説明する。図3は、図1の権利者サーバ21の構成例を示すブロック図である。権利者サーバ21は、通信制御部201、制御部202、プログラム記憶部203、著作物記憶部204、アクセス情報記憶部205とを備えている。各部は、バスを介して互いに接続されている。

【0031】通信制御部201は、ネットワークを介して接続される装置とデータ通信する際にデータ通信を制御する。制御部202は、CPUやRAM等から構成され、プログラム記憶部203に記録されたプログラムに従って、各部の制御や、データの転送、種々の演算、データの一時的な格納等を行う。

【0032】プログラム記憶部203は、制御部202で実行するための各種プログラムやデータが記憶されている。また、プログラム記憶部203の記録媒体としては、例えば、フロッピーディスク、ハードディスク、CD-ROM、DVD-ROM、MOやPCカード等の光学的・磁気的・電気的な記録媒体を使用することができる。また、プログラム記憶部203に格納されたプログラムはネットワークを介して配信可能である。

【0033】著作物記憶部204は、著作物認識コード（ID：著作物情報）に対応させて、デジタル化された著作物（デジタルコンテンツ）を格納している。アクセス情報記憶部205には、配信したデジタル化された著作物の著作物認識コード（ID）と、配信先の利用者の情報とを対応づけて記憶している。上記制御部202は、店舗1の店舗機器から著作物認識コード（ID）および利用者の情報を受信すると、著作物記憶部204から、受信した著作物認識コード（ID）に対応するデジタル化された著作物を読み出して、通信制御部201を介して店舗1の店舗機器（要求元）に送信する。そして、制御部202は、受信した使用者の情報と送信したデジタル化された著作物の著作物認識コード（ID）を対応させてアクセス情報記憶部205に記憶する。

【0034】【著作物の複写システムの動作例】つぎに、図1の著作物の複写システムの動作例を図4～図8を参照して説明する。図4は、実施の形態1の著作物取り出しシートの一例を示している。同図は、CDの歌詞カードを取り扱う著作物取り出しシートを示している。なお、著作物取り出しシートとしては、CD歌詞カードに限定されず、一般的な著作物を扱うものであれば如何なるものでも良い。例えば、書籍・図面・楽譜・ブロマイド・音楽・絵画・論文・ソフトウェアなどに適用することができる。

【0035】著作物取り出しシートには、図4に示すように、著作物を管理するための管理情報が格納されているバーコード①、著作物の概要が記載されている著作物のコンテンツ情報②、著作物取り出しシートに記載されている著作物に対する操作内容を選択（著作物に対するアクセス手段を選択）するための操作選択用記入欄③、著作物を選択するための著作物選択用記入欄④が印刷されている。

【0036】バーコード①には、著作物取り出しシートに記載されている著作物を特定するための著作物認識コードや著作物の著作権を所有／管理する権利者サーバの権利者情報が格納されている。

【0037】図5は、バーコード①のフォーマットの一例を示す図である。バーコード①は、所定のフォーマットとなっており、著作物の著作権を所有／管理する権利者サーバのURL（権利者情報）、著作物取り出しシート上に記載されている著作物を特定するための著作物認識コード（ID：著作物情報）を含んでいる。

【0038】操作選択用記入欄③は、著作物に対する操作内容を選択するためのものであり、図4に示す例では、操作内容として、”このプリンタで印刷（カラー）〔選択した著作物のデジタルコンテンツをダウンロードしてカラー印刷するという意味である〕”、”隣のプリンタで印刷（モノクロ）〔選択した著作物のデジタルコンテンツをダウンロードしてモノクロ印刷するという意味である〕”、”ファイルとしてダウンロード〔選択した著作物のデジタルコンテンツをダウンロードしてファイルとしてフロッピーに保存するという意味である〕”、”このシートをダウンロード〔この著作物取り出しシートをダウンロードしてフロッピーディスクに保存という意味である〕”、”このシートの複製印刷〔原稿の著作物取り出しシートを複写するという意味である〕”が選択できるようになっている。

【0039】著作物のコンテンツ情報②には、図4に示すように、著作物に関する情報（著者や構成要素）などが記載されている。なお、著作物のコンテンツ情報②には、著作者が無料で複写許可する著作物の一部を記載することにしても良い。なお、著作物選択用記入欄④は、著作物取り出しシートに1つの著作物情報しか存在しない場合には印刷されない。

【0040】本著作物取り出しシートは、印刷物として配布したり、ネットワークを介して、電子データとして配布することができる。電子データとして配布した場合には、プリンタや複写機で印刷出力して使用する。

【0041】なお、図4に示す著作物取り出しシートでは、複数の著作物を扱っているが、1つの著作物を扱うことにも良い。以下の説明では、図4の著作物取り出しシートを使用して、複写機11で著作物の印刷を行う場合を説明する。図6は、図1の著作物の複写システムの動作例を説明するためのフローチャートである。

【0042】図1の店舗1において、利用者は、まず、図4の著作物取り出しシートで、入手したい情報の著作物選択用記入欄④に、何らかのマーク（たとえば、チェックや×）を記入し、さらに、操作選択用記入欄③で、希望する操作内容に同様のマークを記入する。そして、記入した著作物取り出しシートを、複写機11の原稿読み取り台に載置して、操作部105のスタートキーを押下する。

【0043】図6において、複写機11では、まず、スキャナユニット102により、原稿（著作物取り出しシート）をスキャンして、原稿の画像データの読み取りを行い（ステップS1）、読み取られた画像データはDRAM103に格納される。ついで、制御部101は、読み取った原稿画像に、上述の所定のフォーマットのバーコードが有るか否かを判断して、読み取った原稿が著作物取り出しシートであるか否かを判断する（ステップS2）。具体的には、制御部101は、バーコードの領域分離、スキー補正・方向補正・デコード処理、およびデコードされた情報の復元などを行って、所定のフォーマットのバーコードがあるか否かを判断する。そして、制御部101は、所定フォーマットのバーコードがある場合には、原稿を著作物取り出しシートであると判断する一方、所定フォーマットのバーコードが存在しない場合（バーコードが全くない場合や異なるフォーマットのバーコードがある場合）には、著作物取り出しシートでないと判断する。そして、制御部101は、バーコードを復元して権利者サーバURLおよび著作物認識コードを取得する。

【0044】制御部101では、原稿が著作物取り出しシートでない場合には、通常の複写モードを実行して、スキャナユニット102で読み取った画像データを、プリンタユニット108で印刷する（ステップS11）。

【0045】他方、制御部101は、原稿が著作物取り出しシートである場合には、特異動作モードを実行する（ステップS3～ステップS9）。

【0046】まず、ステップS3では、制御部101は、読み取った原稿の著作物選択用記入欄④と操作選択用記入欄③のチェックなどのマークを検出して、選択された著作物の対象と、操作内容を認識する（ステップS3）。具体的には、制御部101は、操作選択用記入欄③と著作物選択用記入欄④の近傍の画像を切り出し、原本の対応する部分と比較して、マークされたか否かを検出する。なお、公知の手書き文字認識方法を使用してマークを検出することにても良い。

【0047】つぎに、制御部101は、操作選択用記入欄③の検出結果に基づいて、利用者の承諾が必要であるか否かを判断する（ステップS4）。具体的には、図4において、著作権を侵害するアクセス（たとえば、操作選択用記入欄③で”ファイルとしてダウンロード”、“このプリンタで印刷（カラー）”、“隣のプリンタで印

刷（モノクロ）”など）の場合には、使用料金が必要となるので利用者の許諾が必要と判断する一方、”このシートをダウンロード”や”このシートを複製印刷”などであれば、料金が不要であるため、利用者の許諾が不要と判断する。

【0048】上記ステップS4において、制御部101は、利用者の承諾が必要であると判断した場合には、特異動作モードから抜け、指定された内容の印刷を行い（ステップS11）、当該フローを終了する。

【0049】他方、上記ステップS4において、制御部101は、利用者の承諾が必要であると判断した場合には、ユーザに、選択した著作物の使用を承諾するか否かを選択させるための使用許諾画面を表示部106に表示する（ステップS5）。

【0050】図7は、利用者許諾画面の一例を示す図である。同図に示す使用許諾画面では、”選択されたCDの歌詞カードは著作物です。本著作物を印刷やダウンロードするためには別途著作権料が加算されます。著作権料金は1件あたり、100円です。”というメッセージと、「了承する」ボタンaと、「了承しない」ボタンbが表示されている。利用者は、「了承する」ボタンa、「了承しない」ボタンbのいずれかを操作部105を操作して選択する。

【0051】この使用許諾画面に表示する内容は、図7に示す内容に限られるものではなく、他の内容を表示することにしても良い。尚、料金の課金に関しては、通常行われている複写料金に加算して徴収することにしても良い。

【0052】制御部101は、利用者許諾画面で、利用者により使用が許諾されたか否かを判断し（ステップS6）、使用が許諾されない場合には、当該フローを終了する一方、使用が許諾された場合には、バーコードの内容（権利者サーバのURI（権利者情報）を解析し、著作物取り出しシート上に記載されている選択された著作物の認識コード（ID））に基づいて、著作物と接続先の権利者サーバを特定し、この権利者サーバと通信を確立した上で、利用者の情報（店舗情報やユーザ情報等）および利用者により選択された著作物の認識コード（ID）を送信して、著作物の認識コード（ID）に対応するデジタル化された著作物の送信を要求する（ステップS7）。

【0053】権利者サーバでは、通信制御部201が利用者情報、著作物の認識コード（ID）を受信すると（ステップT1）、制御部202は、著作物記憶部204から受信した著作物の認識コード（ID）に対応するデジタル化された著作物を検索して、通信制御部201を介して要求元（複写機）に送信する（ステップT2）。そして、制御部202は、受信した利用者情報と送信したデジタル化された著作物の著作物認識コード（ID）を対応させてアクセス情報記憶部205に記憶

する（ステップT3）。これにより、権利者サーバでは、著作物の利用情報を把握できる。また、権利者サーバのアクセス情報記憶部205のデータは、店舗機器から参照できるようになっている。

【0054】上述の利用者の情報としては、店舗情報やユーザ情報がある。店舗情報は、複写機をおいている店舗を識別するための情報である。この店舗情報により、権利者サーバでは、どの店舗からアクセスされる回数が多いかを把握できる。サービス利用頻度により店舗で端末を増減することなどに利用できる。店舗情報は、複写機の記録媒体101cに登録しておけば良い。

【0055】ユーザ情報は、複写機を実際に操作している利用者の情報である。ユーザ情報は、予めユーザ登録などを行う必要があるが、一般的に行われているユーザ登録や認証の方法が適用できる。権利者サーバでは、このユーザ情報により、どの年代のどのような人が著作物を利用しているかを把握でき、著作者は、利用者層等を把握することができる。

【0056】複写機では、通信制御部107で、権利者サーバから送信されるデジタル化された著作物を受信すると（ステップS8）、制御部101は、ユーザにより選択された操作内容に従い、選択された内容がプリンタで印刷の場合には、デジタル化された著作物を紙に印刷出力し、選択された内容がファイルとしてダウンロードの場合には、フロッピーディスクドライブ109に挿入されているフロッピーディスクに、ダウンロードしたデジタル化された著作物をファイルとして書き込む（ステップS9）。

【0057】なお、デジタル化された著作物を紙に印刷する際には、当該印刷物のコピーを防止するためのマーク（文字や記号を含む）を併せて印刷することにしても良い。図8は、コピーを防止するためのマークの具体例を示している。同図（A）～（D）は、コピー防止マークを印刷した場合の例を示しており、同図（E）は、コピーを防止するためのバーコードを印刷した場合の例を示している。同図（E）の場合には、複写機では、このバーコードの印刷されている印刷物を複写する際に、スキヤナで読み取った印刷物にこのバーコードがあるか否かを判断し、このバーコードがある場合に複写を禁止する。

【0058】なお、デジタル化された著作物に関しては、一般的に行われている方法でコピー・プロテクトなど施すことも可能であり、本プロテクトにより特に著作権を侵害する違法コピーを防止することが可能となる。

【0059】以上説明したように、実施の形態1によれば、複写機では、原稿を読み取り、読み取った原稿が、著作物取り出しシートであるか否かを判断し、著作物取り出しシートであると判断された場合に、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択し、当該著作物取り出しシート

に印字されているバーコードから権利者情報と著作物情報を取得し、権利者サーバからの著作物のダウンロードが必要な操作内容が選択された場合に、ユーザが、著作物の使用を許諾するか否かを選択するためのメッセージを表示し、ユーザが著作物の使用を許諾した場合に、権利元のサーバに、選択された著作物の著作物情報を送信して、著作物の送信を要求し、前記サーバは、前記画像形成装置から著作物の送信依頼を受けた場合に、受信した著作物情報に対応する著作物を検索して、前記画像形成装置に送信し、権利者サーバから送信されてくる著作物を印刷することとしたので、利用者は、著作物取り出しシートに記入するだけで所望のデジタル化された著作物を印字でき、また、著作権者は、著作物に対する違法コピーを防止でき、また、著作物の使用に対して課金を行うことが容易となる。

【0060】また、著作物取り出しシートには、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物を選択するための著作物記入欄および当該著作物に対する操作内容を選択するための操作内容記入欄が印字されており、利用者は、著作物選択欄および操作内容記入欄に記入して、著作物と著作物に対する操作内容を選択することとしたので、利用者への選択ユーザインターフェースとして印刷物そのものを利用することで、ユーザは、簡単な作業で著作物の印刷等を行うことが可能となる。

【0061】また、著作物取り出しシートには、著作権元が複写許可する範囲の著作物のコンテンツを印刷することとしたので、コンテンツの一部を公開することで宣传活动を行うことができる。他方、利用者は、著作物の内容を把握することができる。

【0062】また、複写機では、著作物の利用を行う場合に、利用者の情報（店舗情報やユーザ情報等）を権利者サーバに送信し、権利者サーバでは、利用者情報および著作物IDをデータベース（アクセス情報記憶部205）に登録することとしたので、著作者およびシステムを管理する者が、利用される地域や場所、更にはユーザ層を把握でき、把握した情報を元に端末数を変更したり、アクセススピードを改善するなどの処理を行うことができ、これにより、利用者に対する利便性を向上させることができが可能になる。

【0063】また、複写機では、デジタル化された著作物を印刷する場合に、コピー防止マークを印刷することとしたので、利用者に著作物の違法コピーに対する忠告を示せるとともに、違法コピーを排除することが可能となる。

【0064】また、複写機では、デジタル化された著作物を印刷する場合に、複写を防止するためのバーコードを印刷することとしたので、違法コピーを排除することが可能となる。

【0065】（実施の形態2）実施の形態2の著作物の複写システムを図9～図11を参照して説明する。実施

の形態2では、複写機のコントロールパネルや店舗端末のコンソール画面で、利用者が、著作物と操作内容を選択する場合を説明する。実施の形態1では、著作物取り出しシートの操作選択用記入欄③と著作物選択用記入欄④で、利用者が著作物とその操作内容を選択することとしたが、実施の形態2では、著作物取り出しシートの操作選択用記入欄③と著作物選択用記入欄④を削除して、バーコードに著作物や操作内容の選択を自動的に行うための処理コードを付加しておき、複写機で、処理コードに基づいて選択画面を表示する。

【0066】実施の形態2では、著作物の複写システム、複写機、権利者サーバの構成は実施の形態1（図1、図2、図3）と同様な構成であるので、その説明は省略する。

【0067】図9は、実施の形態2における著作物取り出しシートの一例を示す図である。同図に示す著作物取り出しシートは、実施の形態1の著作物取り出しシート（図4参照）において、操作選択用記入欄③と著作物選択用記入欄④を削除して、バーコード①に、著作物の選択や操作内容の選択画面を表示するための処理コードを付加したものである。

【0068】図10は、図9の著作物取り出しシートに印刷されるバーコード①のフォーマット例を示している。図10に示すバーコードは、権利者サーバのURI、印刷物の構成情報（著作物選択枠処理コードおよび操作選択枠処理コード）、著作物認識コード（ID）からなる。

【0069】図11を参照して、実施の形態2における著作物の複写システムにおいて、図8の著作物取り出しシートを使用して、複写機11で著作物の印刷を行う場合を説明する。図11は、実施の形態2における著作物の複写システムにおいて、図9の著作物取り出しシートを使用して、複写機11で著作物の印刷を行う場合を説明するためのフローチャートである。図11において、図6のフローチャートと同一の処理を行うステップについては同一のステップ番号を付しており、その説明は省略し、異なる処理を行うステップ（ステップS21、S22）についてのみ説明する。

【0070】図11において、ステップS21では、複写機の制御部101は、著作物取り出しシートのバーコードに、著作物選択枠処理コードおよび操作選択枠処理コードがある場合には、著作物選択枠処理コードおよび操作選択枠処理コードをデコードして、ユーザに当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択するための選択画面（著作物選択枠や操作選択枠）を表示部106に表示する。ユーザは、操作部105を操作してこの選択画面で著作物および当該著作物に対する操作内容を選択する。そして、制御部101は、選択画面で選択された操作内容は利用者の承諾が必要か否かを判断して（ステップS2

2)、利用者の承諾が必要でない場合には、ステップS11に移行する一方、利用者の承諾が必要である場合には、ステップS5に移行する。

【0071】なお、バーコードに上記処理コードを設ける代わりに、著作物取り出しシートに対応する選択画面を権利者サーバからダウンロードして表示する構成を採用することにしても良い。

【0072】上記した実施の形態2によれば、著作物取り出しシートのバーコードに、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容の選択画面を表示するための処理コード（著作物選択枠処理コードおよび操作選択枠処理コード）を印字しておき、複写機の制御部は、処理コードに基づいて、ユーザに当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択するための選択画面を表示部に表示し、当該選択画面でユーザにより選択される著作物および当該著作物に対する操作内容を選択することとしたので、バーコードの処理コードをデコードするだけで、簡単に選択画面を表示することが可能となる。付言すると、様々な印刷形態（レイアウトや内容）が存在する印刷物固有の情報管理をバーコードで行うことが可能となる。

【0073】（実施の形態3）実施の形態3の著作物の複写システムを図12および図13を参照して説明する。実施の形態1では、店舗から、直接、権利者サーバから著作物のファイル等をダウンロードする構成であるが、実施の形態3では、店舗で、中継業者を介して著作物を取得する場合について説明する。実施の形態3では、複写機、権利者サーバの構成は実施の形態1（図2、図3）と同様な構成であるので、その説明は省略する。

【0074】図12は、実施の形態3にかかる著作物の複写システムの構築例を示す図である。図12に示す著作物の複写システムでは、図1の著作物の複写システムに、中継業者を追加したものである。図12において、3は、中継業者を示しており、中継業者3は中継サーバ31を備え、店舗1と権利業者2の中継を行う。

【0075】図13は、実施の形態3の著作権取り出しシートに印刷されるバーコードのフォーマット例を示している。図13に示すバーコードは、権利者サーバのURI、中継サーバのURI、および印刷物自体のIDを含んでいる。著作物取り出しシートのフォーマットは、図6と同様である。

【0076】まず、複写機では、著作物取り出しシートを読み取り、バーコードに記載されている中継サーバのURIに基づいて、中継業者が管理する中継サーバと通信を確立し、バーコードに記載されている印刷物のIDと利用者が選択した著作物を送信する。中継サーバは、これらの情報に基づいて、利用者が選択した著作物を内部で管理している印刷物の構成情報から特定し、この情

報を権利者サーバに送信する。権利者サーバは送信された情報に基づいて、デジタル化された著作物を複写機に送信する。

【0077】なお、上記した実施の形態3では、中継サーバが、権利者サーバとの接続を行うので、著作権読み取りシートのバーコードの権利者サーバのURIは必ずしも必要ではない。

【0078】実施の形態3によれば、複写機では印刷物のIDと利用者が選択した著作物を中継サーバに送信するのみで、所望のデジタル化された著作物をダウンロードすることができ、複写機の処理を低減することが可能となる。

【0079】なお、本発明は、上記した実施の形態に限定されるものではなく、発明の要旨を変更しない範囲で適宜変形して実行可能である。

【0080】上記した実施の形態1～3では、店舗機器として、複写機を例に挙げて動作を説明したが、店舗端末でも同様の処理を行うことが可能である。この場合、店舗端末は、著作物取り出しシートの読み取りを、不図示のスキャナや複写機のスキャナユニットで行い、スキャナで読み取られた著作物取り出しシートの画像データを入力し、このデータに対して上述の複写機と同様の処理を行い、ダウンロードしたデジタル化された著作物を、不図示のプリンタや複写機のプリンタユニットから出力する。

【0081】

【発明の効果】以上説明したように、請求項1にかかる著作物の複写システムによれば、画像形成装置では、判断手段は、原稿を読み取り、読み取った原稿が、著作物取り出しシートであるか否かを判断し、選択手段は、判断手段により著作物取り出しシートであると判断された場合に、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択し、バーコード情報取得手段は、当該著作物取り出しシートに印字されているバーコードから著作物を管理しているサーバを特定するための権利者情報および著作物を識別するための著作物情報を取得し、許諾画面表示手段は、選択手段によりサーバから著作物のダウンロードが必要な操作内容が選択された場合に、ユーザが著作物の使用を許諾するか否かを選択するための許諾画面を表示し、依頼手段は、ユーザが許諾画面で著作物の使用を許諾した場合に、権利者情報で特定されるサーバに、選択手段で選択された著作物の著作物情報を送信して、著作物の送信を依頼し、印刷手段は、依頼に応じて、権利者情報で特定されるサーバから送信されてくるデジタル化された著作物を印刷し、他方、サーバは、画像形成装置から著作物の送信依頼を受けた場合に、受信した著作物情報に対応するデジタル化された著作物を検索して、画像形成装置に送信することとしたので、利用者は、著作物取り出しシートに記入するだけで所望のデジタル化された著作

物を印字でき、また、著作権者は、著作物に対する違法コピーを防止でき、また、著作物の使用に対して課金を行うことが容易となる。

【0082】また、請求項2にかかる著作物の複写システムによれば、請求項1にかかる発明において、著作物取り出しシートに、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択するための記入欄を印字しておき、画像形成装置の選択手段は、著作物取り出しシートの記入欄の記入を検出して、著作物および当該著作物に対する操作内容を選択することとしたので、請求項1にかかる発明の効果に加えて、利用者への選択ユーザインターフェースとして印刷物そのものを利用することで、利用者は簡単な作業で著作物を印刷することが可能となる。

【0083】また、請求項3にかかる著作物の複写システムによれば、請求項1に記載の発明において、著作物取り出しシートのバーコードに、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択する選択画面を表示するための処理コードを印字しておき、画像形成装置の選択手段は、前記処理コードに基づいて、ユーザに当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択するための選択画面を前記表示手段に表示し、当該選択画面でユーザにより選択される著作物および当該著作物に対する操作内容を選択することとしたので、請求項1にかかる発明の効果に加えて、バーコードの処理コードをデコードするだけで、簡単に選択画面を表示することが可能となる。

【0084】また、請求項4にかかる画像形成装置によれば、判断手段は、原稿を読み取り、読み取った原稿が、著作物取り出しシートであるか否かを判断し、選択手段は、判断手段により著作物取り出しシートであると判断された場合に、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択し、バーコード情報取得手段は、当該著作物取り出しシートに印字されているバーコードから著作物を管理しているサーバを特定するための権利者情報および著作物を識別するための著作物情報を取得し、許諾画面表示手段は、選択手段によりサーバから著作物のダウンロードが必要な操作内容が選択された場合に、ユーザが著作物の使用を許諾するか否かを選択するための許諾画面を表示し、依頼手段は、ユーザが前記許諾画面で著作物の使用を許諾した場合に、権利者情報で特定されるサーバに、選択手段で選択された著作物の著作物情報を送信して、著作物の送信を依頼し、印刷手段は、依頼に応じて、権利者情報で特定されるサーバから送信されてくるデジタル化された著作物を印刷することとしたので、利用者は、著作物取り出しシートに記入するだけで所望のデジタル化された著作物を印字でき、また、著作権者は、著作物に対する違法コピーを防止でき、また、著作

物の使用に対して課金を行うことが容易となる。

【0085】また、請求項5にかかる画像形成方法によれば、原稿を読み取り、読み取った原稿が、著作物取り出しシートであるか否かを判断し、著作物取り出しシートであると判断された場合に、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択し、当該著作物取り出しシートに印字されているバーコードから著作物を管理しているサーバを特定するための権利者情報および著作物を特定するための著作物情報を取得し、サーバからの著作物のダウンロードが必要な操作内容が選択された場合に、ユーザが、著作物の使用を許諾するか否かを選択するための許諾画面を表示し、ユーザが著作物の使用を許諾した場合に、権利者情報で特定されるサーバに、選択された著作物の著作物情報を送信して、著作物の送信を依頼し、依頼に応じて、権利者情報で特定されるサーバから送信されてくるデジタル化された著作物を印刷することとしたので、利用者は、著作物取り出しシートに記入するだけで所望のデジタル化された著作物を印字でき、また、著作権者は、著作物に対する違法コピーを防止でき、また、著作物の使用に対して課金を行うことが容易となる。

【0086】また、請求項6にかかるコンピュータが実行するためのプログラムによれば、原稿を読み取り、読み取った原稿が、著作物取り出しシートであるか否かを判断する工程と、著作物取り出しシートであると判断された場合に、当該著作物取り出しシートに印字されている著作物および当該著作物に対する操作内容を選択する工程と、当該著作物取り出しシートに印字されているバーコードから著作物を管理しているサーバを特定するための権利者情報と著作物を識別するための著作物情報を取得する工程と、サーバからの著作物のダウンロードが必要な操作内容が選択された場合に、ユーザが、著作物の使用を許諾するか否かを選択するための選択画面を表示する工程と、ユーザが著作物の使用を許諾した場合に、権利者情報で特定されるサーバに、選択された著作物の著作物情報を送信して、著作物の送信を依頼する工程と、依頼に応じて、権利者情報で特定されるサーバから送信されてくるデジタル化された著作物を受信して印刷する工程と、をコンピュータがプログラムを実行して実現することとしたので、利用者は、著作物取り出しシートに記入するだけで所望のデジタル化された著作物を印字でき、また、著作権者は、著作物に対する違法コピーを防止でき、また、著作物の使用に対して課金を行うことが容易となる。

【図面の簡単な説明】

【図1】実施の形態1にかかる著作物の複写システムの構築例を示す図である。

【図2】図1の複写機のハード構成を示すブロック図である。

【図3】図1の権利者サーバの構成を示すブロック図で

ある。

【図4】実施の形態1の著作物取り出しシートの一例を示す図である。

【図5】図4のバーコードのフォーマットの一例を示す図である。

【図6】実施の形態1にかかる著作物の複写システムの動作を説明するためのフローチャートである。

【図7】許諾画面の一例を示す図である。

【図8】印刷物の一例を示す図である。

【図9】実施の形態2の著作物取り出しシートの一例を示す図である。

【図10】図9のバーコードの一例を示す図である。

【図11】実施の形態2にかかる著作物の複写システムの動作を説明するためのフローチャートである。

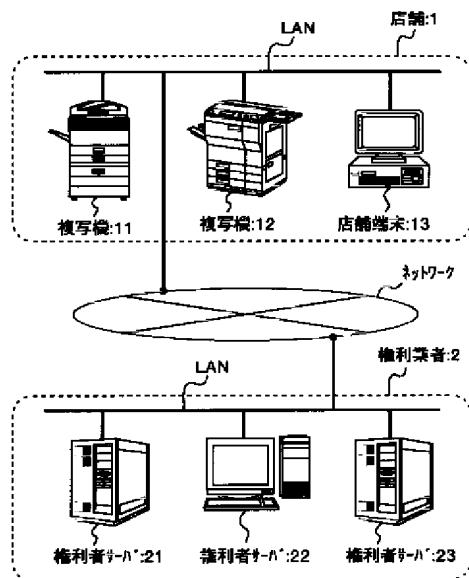
【図12】実施の形態3にかかる著作物の複写システムの構築例を示す図である。

【図13】実施の形態3のバーコードの一例を示す図である。

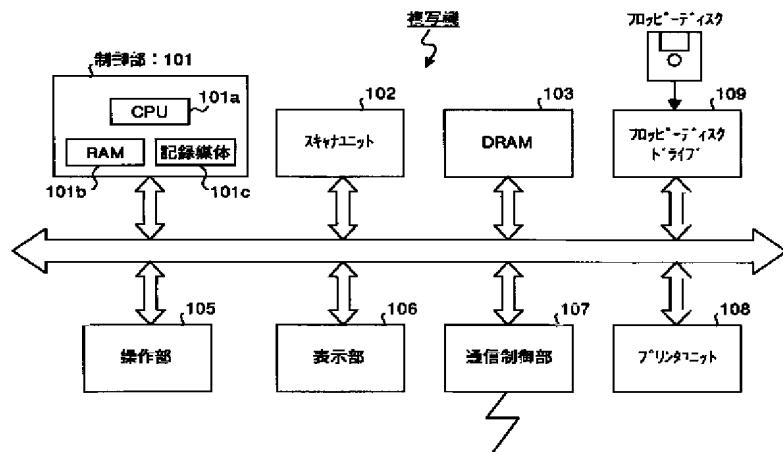
【符号の説明】

1	店舗
2	権利業者
11、12	複写機
13	店舗端末
21、22、23	権利者サーバ
101	制御部
102	スキャナユニット
103	DRAM
105	操作部
106	表示部
107	通信制御部
108	プリンタユニット
109	フロッピーディスクドライブ
201	通信制御部
202	制御部
203	プログラム記憶部
204	著作物記憶部
205	アクセス情報記憶部

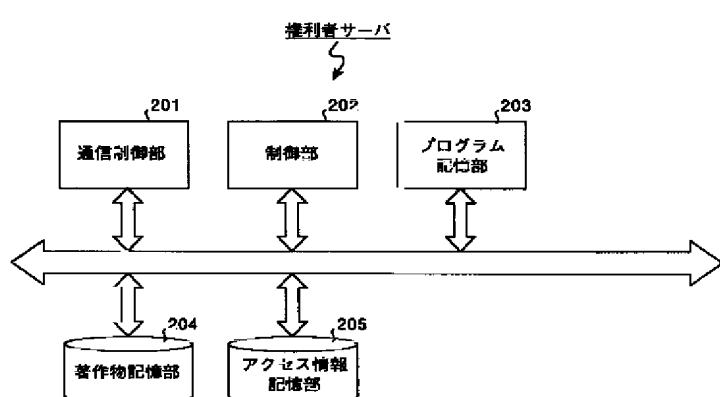
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

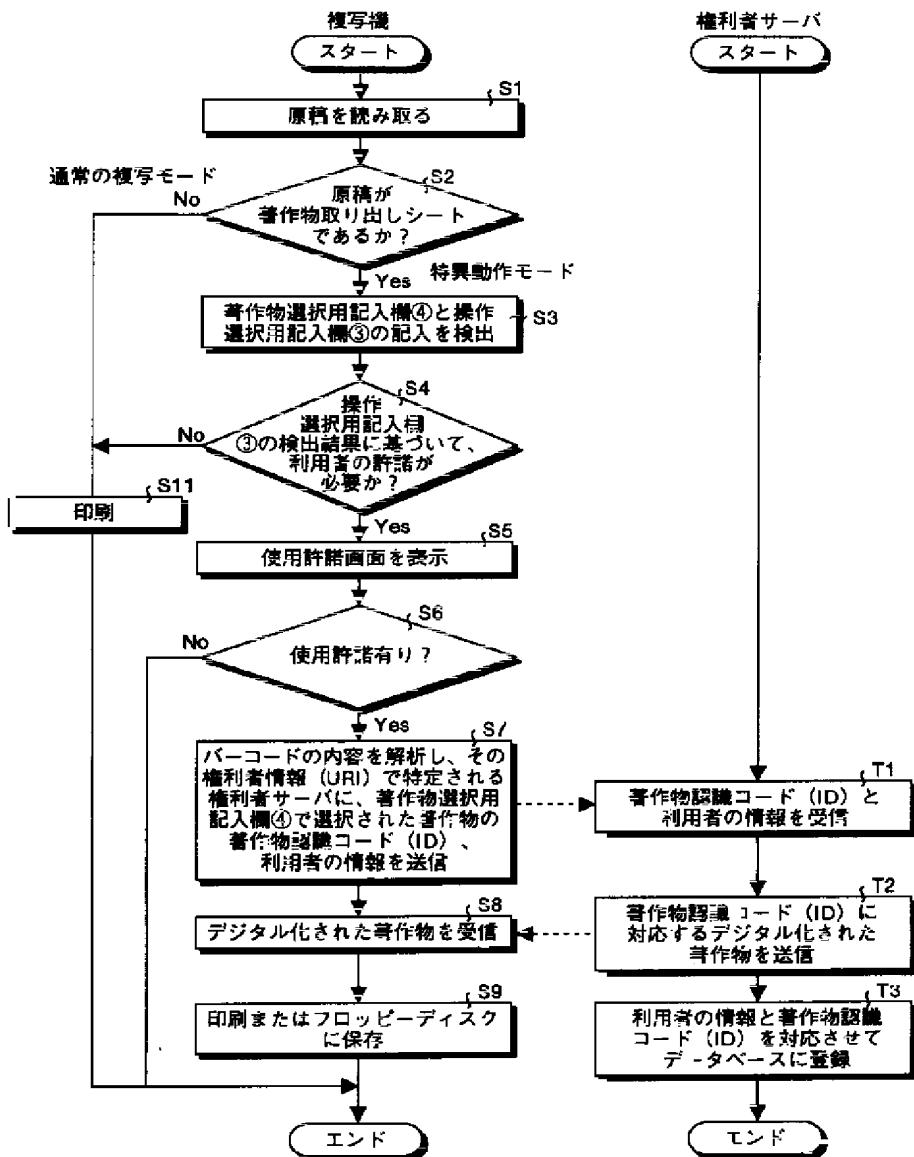
取り出しチェック

<p>①著作物選択用 記入欄</p>	<p>□ CDタイトル: BABY 発売日: 2000年06月07日 アーティスト名: ONE-TWO FINISH</p> <p>商品番号: TOT-24370 メーカーコード: TOT 紹介記事: ヒット・シングル「SKY」「FIRST」「Dancing In Bathroom」を含むONE-TWO FINISHの2ndアルバム。J-ロック・シーンで勢いのあるアーティストの一人であり、研ぎすまされた感情を満喫できます。</p> <p>CD ジャケット 価格3000円</p> <p>1.Welcome to my BABY 10.Strawberry Heart 2.BIRTHDAY 11.Good Luck 3.アジア 12.forever 4.うれしさの向こう側 13.CANDY BABY 5.What Can I Do 6.赤裸々 7.自由 8.自由 Part II 9.SOMETHING</p>
<p>②コンテンツ 情報</p>	<p>□ CDタイトル: Celebration 発売日: 2000年06月18日 アーティスト名: コタニカズオ</p> <p>商品番号: TOT-25137 メーカーコード: TOT 紹介記事: ユニ -クなキャラクターで人気沸騰中のコタニカズオ。今年5月にデビュー。デビューシングルPoker Faceをはじめとする、ライブ活動時に創作した作品を数多く収録。見逃せない内容です。</p> <p>CD ジャケット 価格3150円</p> <p>1.Poker Face 6.過ぎ行く季節 2.Grand, Grand, Grund 7.高熱のあげく 3.Moonlight 8.In My Bed 4.灼熱・絶賛・デッサン 5.Come on !</p>
<p>③操作選択用 記入欄</p>	<p>□ CDタイトル: BLUE TOMATO 発売日: 2000年07月21日 アーティスト名: ライト・サイモン</p> <p>商品番号: BA:BA-0111072 メーカーコード: BAB 紹介記事: ベテランシンガーライト・サイモンの通算34枚目の新作。懐かしさを感じさせる味わい深いナンバー。豊かな人生経験の上に成り立つ心に染みる歌詞とヴォーカル。ユーロポップスの名盤だ。</p> <p>CD ジャケット 価格2548円</p> <p>1.タイム・アフタ・タイム 7.トゥー・マイ・ベイビー 2.ディ・バイ・ディ 8.バック・トゥー・ミー 3.スワロー 9.オーバー・ザ・ブリッジ 4.グッドバイ・ベティ 10.ホテル・ヨーロッパ 5.クロス・ザ・リバー 11.パトロン 6.ファイナル</p>
<p>※歌詞カードは1枚あたり100円です。</p>	
<p><通信欄></p>	
<p>ここは手書きによる特記記事を記入できる</p>	
<p><操作></p>	
<p><input type="checkbox"/> このプリンターで印刷 (カラー) <input type="checkbox"/> 隣のプリンタで印刷 (モノクロ) <input type="checkbox"/> ファイルとしてダウンロード <input type="checkbox"/> このシートをダウンロード <input type="checkbox"/> このシートを複数印刷</p>	
<p> ①バーコード</p>	

【図5】



【図6】



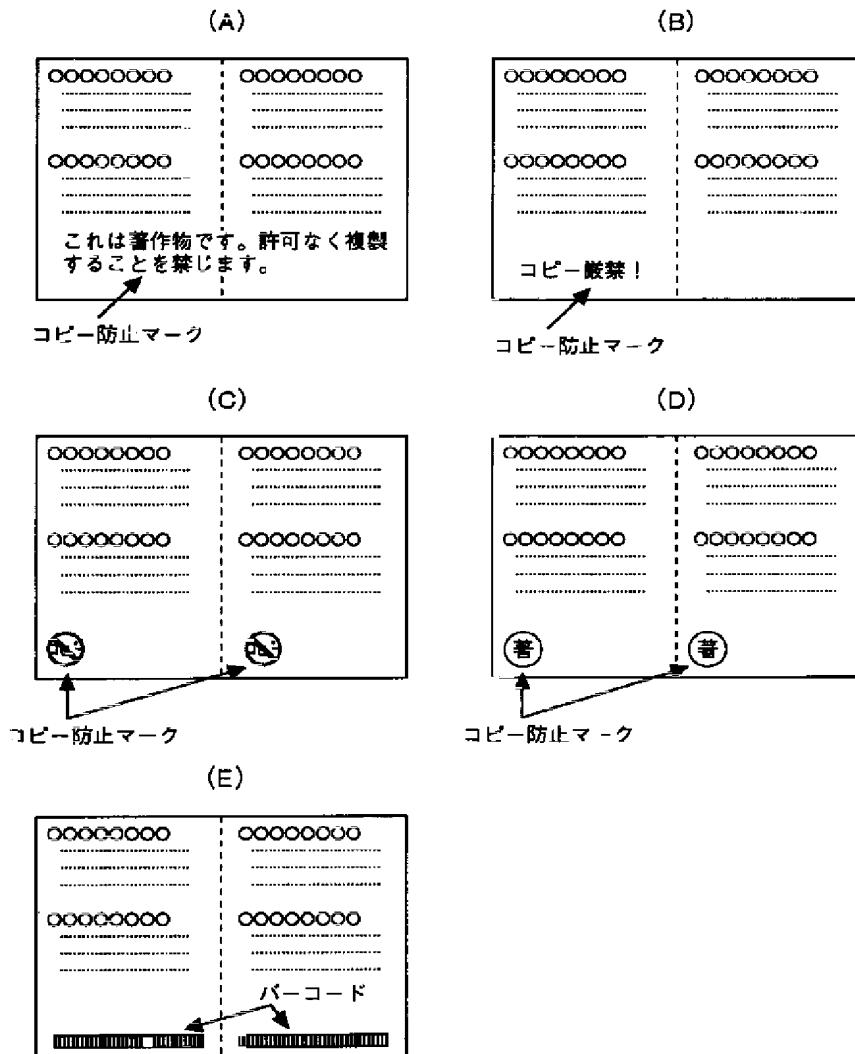
【図7】

選択されたCDの歌詞カードは著作物です。本著作物を印刷やダウンロードするためには別途著作権料が加算されます。
著作権料金は1件あたり、100円です。

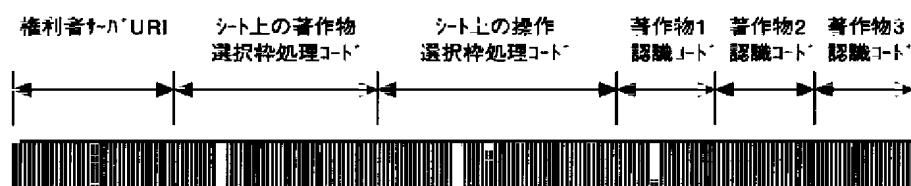
了承する ~a

了承しない ~b

【図8】



【図10】



【図9】

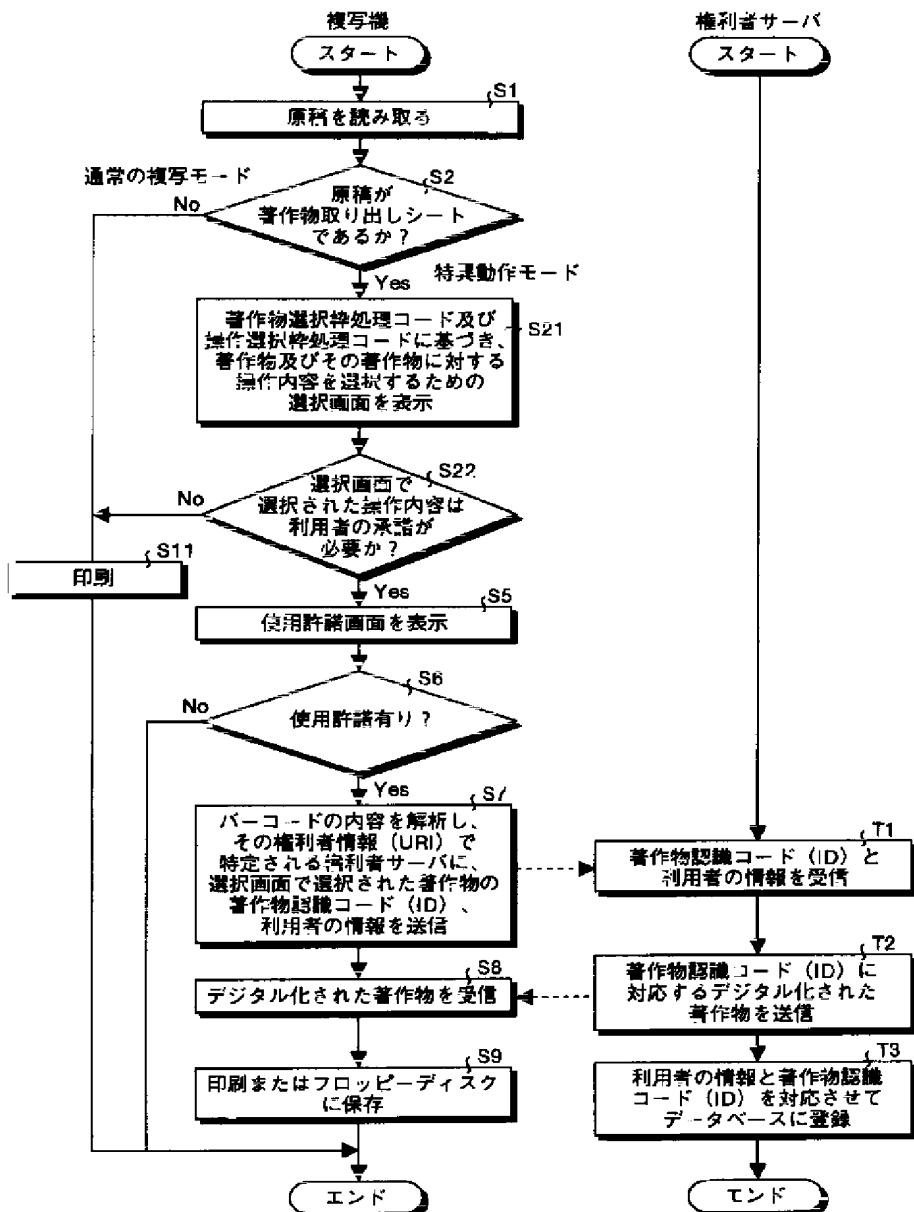
取り出しチェック

②コンテンツ情報

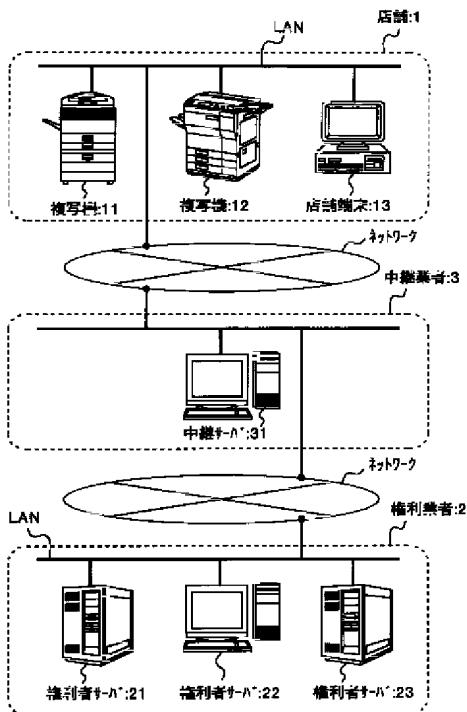
CDジャケット	CDタイトル: BABY 発売日: 2000年06月07日 アーティスト名: ONE-TWO FINISH 商品番号: TOT-24370 メーカーコード: TOT 紹介記事: ヒット・シングル「SKY」「FIRST」「Dancing in Bathroom」を含むONE-TWO FINISHの2ndアルバム。J-ロック・シーンで勢いのあるアーティストの一人であり、研ぎすまされた感情を満喫できます。 価格3000円	1.Welcome to my BABY 10.Strawberry Heart 2.BIRTHDAY 11.Good Luck 3.アジア 12.Forever 4.うれしさの向こう側 13.CANDY BABY 5.What Can I Do 6.赤裸々 7.自由 8.自由 Part II 9.SOMETHING
CDジャケット	CDタイトル: Celebration 発売日: 2000年06月18日 アーティスト名: コタニカズオ 商品番号: TOT-2513/ メーカーコード: TOT 紹介記事: ユニークなキャラクターで人気沸騰中のコタニカズオ。今年5月にデビュー。デビューシングルPoker Faceをはじめとする、ライブ活動時に創作した作品を数多く収録。見逃せない内容です。 価格3150円	1.Poker Face 6.過ぎ行く季節 2.Grand, Grand, Grund 7.高熱のあげく 3.Moonlight 8.In My Bed 4.灼熱・絶賛・デッサン 5.Come on !
CDジャケット	CDタイトル: BLUE TOMATO 発売日: 2000年07月21日 アーティスト名: ライト・サイモン 商品番号: BABA-0111072 メーカーコード: BAB 紹介記事: ベテランシンガーライト・サイモンの通算34枚目の新作。懐かしさを感じさせる味わい深いナンバー。豊かな人生経験の上に成り立つ心に染みる歌詞とヴォーカル。ユーロポップスの名盤だ。 価格2548円	1.タイム・アフタ・タイム 7.トゥー・マイ・ベイビー 2.ディ・バイ・ディ 8.バック・トゥー・ミー 3.スワロー 9.オーバー・ザ・ブリッジ 4.グッドバイ・ベティ 10.ホテル・ヨーロッパ 5.クロス・ザ・リバー 11.パトロン 6.ファイナル
※歌詞カードは1枚あたり100円です。		
<通信欄>		
ここは手書きによる特記記事を記入できる		

 ①バーコード

【図11】



【図12】



フロントページの続き

(51) Int.C1. ⁷	識別記号	F I	(参考)
G 0 6 F 17/60	1 4 2	G 0 6 K 7/00	U
G 0 6 K 7/00		B 4 1 J 29/00	Z

F ターム(参考) 2C061 AP01 AP04 HJ06 HQ17
 2C087 AA09 AB01 AB05 BB11 CB02
 CB16
 5B021 AA19 BB01 BB04 BB09 CC05
 EE04
 5B072 BB00 CC24
 5C062 AA05 AA13 AA25 AA29 AA35
 AB02 AB07 AB17 AB22 AB38
 AC02 AC04 AC43 AE01 AE07
 AF14 BD06